

*English Linguistics*31 卷 1 号掲載論文の副題について

2014 年 6 月に刊行された *English Linguistics*31 卷 1 号掲載の Brief Article “Against Feature “Copying”: A Reply to Ohtaka (2013)” の副題について、ある会員の方から不適切ではないかのご指摘があり、編集委員会で確認したところ、一般的に a reply to という表現が使用される状況ではないことが判明しました。今後、電子版の Contents やアーカイブ化予定の当該論文では、タイトルから副題を削除する処置をとることと致します。元論文の著者の方と関係者の方々ならびに会員の皆様には、不適切な形で出版がなされましたことを深くお詫び申し上げます。

今後当該論文に言及される際には副題を削除して下さいますよう、皆様にはお願い致します。

日本英語学会編集委員会委員長

加賀信広

2014 年 8 月 1 日